

こんにちは 日本共産党の

# 竹永みつえ

です

発行  
日本共産党岡山市議団  
〒700-8544 岡山市北区  
大供1-1-1 市役所内  
TEL 086-803-1707(直通)  
FAX 234-9388(直通)



## 2012年度予算で市民の暮らしは？ 東区はどうなるの？

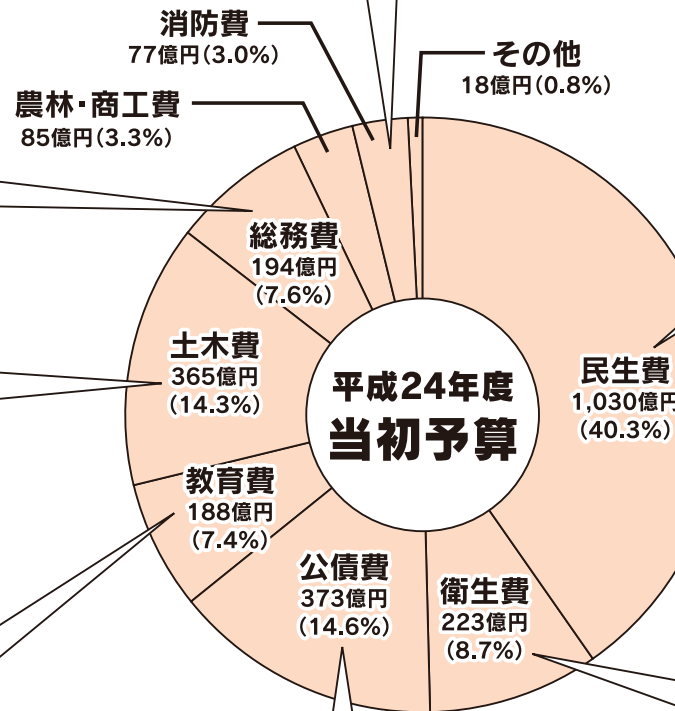
防災ガイドマップ全戸配布 秋ころに！

LED防犯灯の設置普及・通学路への防犯灯の設置  
古都コミュニティハウス建て替え 2012年～14年  
古都集会所設置

住宅リフォーム制度試行は終了(残念!ひきつづき求めます)  
木造住宅耐震診断自己負担軽減の拡充 200㎡ 1万4千円→2千円  
犬島港の棧橋への屋根設置

幼稚園・小中学校耐震化工事拡充  
瀬戸中学校校舎 改築 2012～14年  
西大寺小学校校舎 建て替え 2012～14年  
岡東サッカー場整備  
(政田 岡東処理施設の土地へフアジアーノ練習場 今年度中の完成めざす)

東区役所移転整備・2014年までに緑化公園東側に区役所・消防署・水道センターが移転し合同庁舎となります。(合併特例債利用)



\* 心身障害者・一人親家庭の医療費軽減拡大！手帳3級保持者も対象に  
\* 新生児の疾患検査 6疾患から19疾患に拡充  
介護予防センター設置 (桑野ふれあいセンター内)

市民病院の地方独立行政法人化への移行準備金(党市議団は反対)  
\* 高齢者の肺炎球菌ワクチン 一人あたり3000円助成！75歳以上  
\* 太陽光発電システム設置費補助金、電気自動車導入費補助金拡充  
地域ネコモデル事業  
野良猫の避妊・去勢手術・モデル地区限定一部助成  
オス7千円10頭以内、メス1万円20頭以内

### 新年度予算の特徴

#### 1. 黒字会計だけど…(全体で16億円の財政効果)

総額(一般・特別・企業会計)では2.3%のプラスの予算で、耐震化などの防災や、環境に力を入れています。上の円グラフの\*印のように前進面もありますが、多くは行過ぎた行革による職員減の効果です。保育士や保健師、ケースワーカーなど抜本的に足りない分野の拡充が求められます。竹永議員の指摘でケースワーカーが拡充されていますが、それでもひとりあたり90人の受け持ちを持っているという現状です。(基準は70人)

#### 2. 国民健康保険5年連続保険料・率 据え置き!

今年も市民の方から3万筆近い国民健康保険料引き下げの署名が提出され、赤字財政で大変といいながら、市は一般会計からの繰り入れを英断！今年も23億円の繰り入れで6年連続一般会計からの繰り入れが行われ5年連続保険料・率の据え置きが決定しました。署名の力！です。  
また竹永議員の質問で保険料をおさえるために、ジェネリック医薬品との差額通知を送ることにもなりました。予防にも力をいれて全体の医療費を抑える努力も平行して行う必要があります。

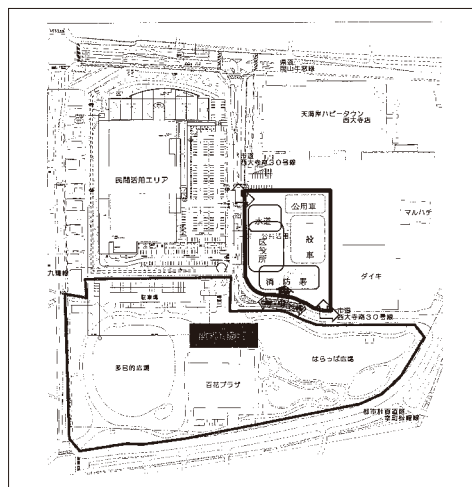


## 東区あれこれ！

### 1) 東区役所等の整備にかかわる 基本構想まとまる！

この構想は築後50年近い東区役所、東消防署、東水道センターを合築し、西大寺緑花公園横の「元気な新拠点(カネボウ跡地)」内に移転建て替えするという内容です。

消防機能も強化され、今の敷地よりも広がります。今後地域に説明会に入り具体的な設計も確定していく方向です。平成26年度開設をめざします。



### 2) 西大寺小学校校舎 全面建替え！ 5階建！

現在の家庭科室と図工室のみ残して、あとは5階建ての一棟になります。

平成26年度完成をめざし、平成27年度から利用できるようになる予定です。

エレベーターもあります！ 洋式トイレも増えます!!

今の西大寺小学校の校舎には思い入れのある方も多く地域の方からは「黎明の鐘」を残してほしいという声もでています。今後地域説明会の中で皆さんの意見も聴きながら詳細設計が決まる予定です。ぜひご意見をおきかせください。

## 代表質問 より



### 1. 被災地支援

岡山市でも東日本大震災後、自主避難の方も含め約300人の方を受け入れています。

岡山市がとった避難者アンケートでは住居と雇用への要求が大きいことがわかりました。住居は岡山市が用意している市営住宅にはまだ35戸の空きがあることが竹永議員の質問でわかりました。積極的にPRすることも含め、民間住宅の空き情報も知らせることを求めました。

また雇用も切実だという竹永議員の質問に対し市は、対象者に雇用の募集状況を個別に郵送することを約束。引き続き被災者に寄り添った支援を求めました。

### 2. どうなる介護保険!? 第五期高齢者保健福祉計画・ 介護保険計画が決まる!

#### \*保険料760円(基準額で月)の値上げ

介護保険料はやっぱり値上げ! 当初の値上げ幅よりさがったものの基準額で760円の値上げとなりました。今回岡山市は努力して、保険料の基準段階を10区分から12区分に増やし、所得の多い方に値上げ幅を多くするなど、低所得者に配慮した内容でしたが、それでも全員値上げになるのは、市民の生活をかんがみ日本共産党市議団として反対しました。

#### \*要支援1・2 要介護1などの軽度者は?

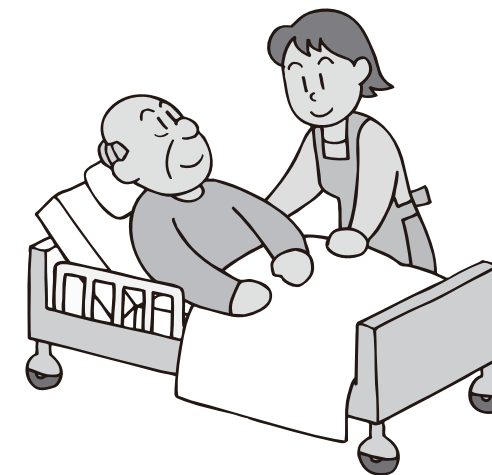
当初、国の改正では、軽度者が介護保険のサービスからはずされるという方向でしたが、その判断は各自治体に任せられました。岡山市はいままでどおり、軽度者は介護サービスの中での提供をおこなうことと判断しました。

また、予防も今度の計画の中で位置づけられ桑野のふれあいセンターに予防センターを設置することになりました。

#### \*入れる施設は増えるの?

第5期計画では750床以上、ケアハウス・認知症グループホームなど受け皿を増やす計画です。

また築後30年以上たった特別養護老人ホームも建て替え増床も計画に位置づけられました。しかし待機者6000人以上の抜本対策とはいえません。

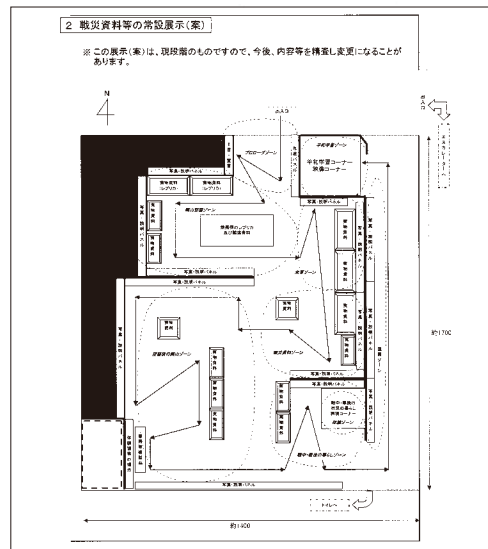
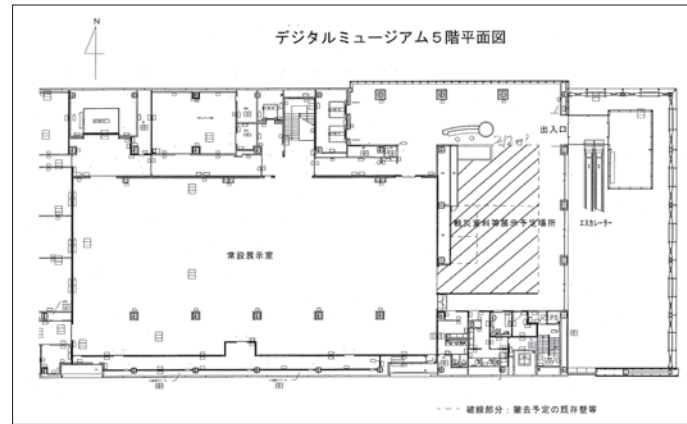


#### \*サブセンターは分室に集約 東区は瀬戸町に。

今回の第五期計画で、学区ごとにあった包括支援センターのサブセンターが9分室に集約されることになりました。ただいっぺんにということではなく、実績のあるサブセンターは残し、順次集約される計画です。もし東区すべてのサブセンターが廃止され瀬戸町維一箇所になると大変なことになります。今地域ぐるみでサロンなどの活動を含め地域とつながっているサブセンターは実績を積み重ね、残す方向で声をあげていきたいと思えます。

# 市政あれこれ

## ① 岡山空襲資料館 秋頃 オープン！



長い市民運動の結果、ついに岡山空襲資料館が公設されることになりました。場所は岡山デジタルミュージアムの5階の一部です。専属の嘱託学芸員も3人配置され準備がすすんでいます。秋ころにはオープン予定です。

## ② 被災地のがれき受け入れに対する要望書提出！

被災地のがれきに受け入れに対する要望書を党市議団として岡山市に提出しました。

安全性の確証がないかぎり受け入れないこと、国に説明責任を求めることの2点です。

国の説明会が3月の末に行われ、市はそれに対して疑問点を出したそうです。

その回答受け、今の時点では国の回答に、安全性の確証がなく、不安を払拭できないという見解うけ、国と県の責任で当面はおこなうよう返事をしたとのこと。

0歳の放射線感受性は大人の4倍とされています。また内部被曝の可能性も言われています。しっかりと科学的根拠に基づいた対応を市民の命をあずかる岡山市としてしなければなりません。引き続き勉強したいと思います。



## ③ NHKに抗議！

本年2月ごろから、NHK岡山放送局より、これまで、放送受信料全額免除であった障害者世帯に対し、「自治体に免除事由の確認を行ったところ、現在は全額免除の事由に該当していない」ため「放送受信料のお支払いが必要となる」と通知する文書が届いています。

しかも、免除対象の申請のために所得の無いことを証明する書類の提出を求められ、さらに、障害者手帳保持者のいる方と同じ世帯のすべての人の所得証明が必要とされました。義務教育中の児童、就学前の乳幼児など、所得のないことが明らかな者まで所得証明を出すようにとのこと。窓口まで行くだけでも困難な障害のある方々にひどいうちであり、同時に、同じ世帯にいる明らかに非課税の子どもの所得証明を出せ！とまで求めている件で、これは人権問題であり、即刻やめるように！と障害者団体と抗議文を提出。同時に国会の予算委員会でも山下参議院議員にとりあげてもらい、NHKが改善の約束をしました。



## 東日本大震災から1年

「3・11祈念のつどい」と「原発はおえまあ！パレード」が岡山市でも行われ竹永議員も参加しました。

このイベントは、団体や政党の枠を超えて、原発NO!の一致点であつまろうと、さまざまな方々が実行委員会に参加されて企画。追悼式、支援バザー、パレード、複数の集会や記念講演など多彩な内容になっていました。それぞれの分野で出来ることを認識するいい機会となりました。

岡山市議会でも女性議員が超党派で岡山市長に申し入れ「防災計画に女性の視点を！」の立場で懇談しました。

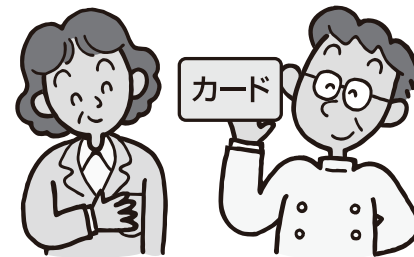


# 市議会 発!

# 条例を作る意味!

## 1. がん患者さんへ朗報 情報カード2万枚作成

がん対策推進基本条例が岡山市議会の議員発議で策定され、推進会議が開催されるようになり、検診率の向上、相談場所の周知、患者さんの医療費軽減、緩和ケアの普及啓発について具体的な議論がすすんでいます。条例が策定された意味は本当に大きいです！患者さんからの提案により、相談センターや患者団体などの情報を一覧したカードを作る予算が今年度予算にもりこまれました！よかったですね！



## 2. 歯と口腔の健康を守る 基本条例(仮称)も策定中!

竹永議員が所属する保健福祉委員会では「歯と口腔の健康を守る基本条例」についても議員発議で策定中です。国も県も法や計画を策定しています。中でも、高齢者や障害者の歯の治療について重点的な位置づけとなっています。また、こどもの虫歯予防のためのフッ素洗口や塗布については科学的根拠にもとづいて、効果も含め国も県も位置づけているのに岡山市ではまだまだ理解の一致点がみいだせず条例にどう位置づけるかが議論となっています。(一部の人たちの間でフッ素が危険だとの意見がある)引き続き専門家の意見などを聴きながら条例策定をめざします。みなさんのご意見をお聞かせください。

## 生活・法律相談しています。

西大寺中野の党事務所

☎086-942-1780

コープ西大寺診療所

☎086-944-0088

上道の党事務所

☎086-297-9515

毎週月曜日 生活相談 午後6時～  
第三月曜日 法律相談 午後6時～  
(弁護士もきます)

第四水曜日 午後6時半～  
(要予約)

第二水曜日 午後6時半～

\* 議会の日程の関係で急に中止になる場合もありますので事前にお電話を！